

2026年10月19日
NTT東日本株式会社青森支店

五所川原圏域2市4町とNTT東日本青森支店 夜間・停電・通信途絶等を想定した実証訓練を実施

NTT東日本株式会社 青森支店(支店長:宮崎 大輔、以下「NTT東日本青森支店」)は、NTT東日本のグループ会社であるNTT ME株式会社(以下「NTT ME」)と連携し、五所川原市が実施する「令和8年度地震・津波避難訓練」に昨年度に続き参画いたします。

1. 背景と目的

本実証訓練は、2025年7月に締結した「五所川原圏域2市4町とNTT東日本青森支店との地域防災力向上の取組みに関する連携協定」に基づく取組みの一環として実施するものです。

昨年度は、デジタル技術を活用した避難者受付や、ショート動画を用いたTKB※環境構築訓練などを実施し、避難所運営における有効性を確認しました。一方、停電・通信途絶時の運営や、自治体主導による広域避難の実動訓練など、より実災害に近い環境での検証が課題となりました。

今年度は、夜間に地震・津波が発生し、停電と通信途絶が生じた状況を想定します。発電機・蓄電池や衛星通信を活用したデジタル受付、TKB※環境の構築、自治体の区域を越えた広域避難などを実践し、避難所運営の実効性を検証します。

※TKBは、トイレ(Toilet)、キッチン(Kitchen)、ベッド(Bed)の頭文字です。

2. 訓練の概要

(1) 日時

2026年11月1日(日) 9時00分～14時00分

(2) 場所

五所川原市脇元コミュニティセンター(五所川原市磯松赤川3-42)

(3) 主な訓練内容

訓練項目	目的	訓練内容
シェイクアウト訓練 (身体保護訓練)	地震発生時に身を守る安全行動の定着	身を守る安全行動
津波避難訓練	大津波警報発表時の迅速かつ安全な避難行動	非常用持出し品を携行した避難
広域避難訓練	自治体の区域を超えた広域避難の受入れ手順、情報共有方法、調整フローの検証	中泊町折戸地区から五所川原市脇元地区へのバスによる避難、広域避難オペレーション訓練 など
避難所開設・運営訓練	夜間・停電の避難所環境の構築と住民主体による運営体制の検証	避難者デジタル受付、TKB環境構築訓練、防災セミナー など

3. NTT MEの実施事項

夜間・停電・通信途絶等を想定した広域避難訓練、避難所開設・運営訓練の企画、環境構築などの当日の運営を実施します。

(1) 避難者のデジタル受付訓練

発電機・蓄電池等による給電、衛星通信(スターリンク)による通信環境を確保し、自治体職員による避難者のデジタル受付や名簿管理を支援します。

(2) TKB環境構築訓練

避難所の各ゾーンで使用する電化製品と必要電力量を整理し、給電計画の策定・検証を支援します。また、快適なトイレ、温かい食事、エアーマット等の資機材を提供し、参加者が体験できる環境を提供します。

(3) 防災セミナー

テーマ① 広域避難とは

テーマ② 冬季・停電発生時における避難所環境の質の確保

(4) 広域避難オペレーション訓練

広域避難の必要性の判断から受入要請、避難者情報の共有、受入調整までの一連のオペレーションを図上で実践し実効性を検証します。

なお、上記取組みは内閣府(防災担当)の「令和8年度官民連携による避難所運営の質の向上強化事業」に採択されています。

4. 今後の取組み

五所川原圏域2市4町とNTT東日本青森支店は、本実証訓練で得られた成果や課題を今後の防災施策へ反映します。

今後も、広域避難体制の整備、避難所環境の質の向上、防災DXの推進に連携して取組み、地域防災力のさらなる向上をめざします。